

セガサミーカップ PRESENTS

千歳ジュニアスポーツフェスティバル『サッカー教室』

セガサミーグループの地域貢献事業であるサッカー教室が、6月25日（日）千歳市スポーツセンター ダイナックスアリーナで行われた。

小学生のスポーツ技術及び意識向上及びスポーツの振興、生涯スポーツの定着を図ることを目的に行われ、サッカー教室の開催は昨年引き続き、今年で9回目。

教室は、市内6サッカー少年団からは70名の団員、コンサドーレ札幌からジュニアスクールコーチ 吉原宏太、北海道リラ・コンサドーレ監督 宗像訓子、U-14日本代表 宮林桜生の参加で行われた。

この日は雨で会場を第2体育館に変更し、パスの出し方など基本を中心した内容。吉原コーチは、「日頃の練習から試合を意識して行うように」とアドバイスをしていた。

終了後は、記念写真撮影・サイン会などと充実したサッカー教室開催となった。

参加した小学生も、「基本的な動き、判断することの大切さ」を感じ取っていた。



サッカー、バスケット熱く練習 歳

セガサミージュニアスポーツフェス開催 千

セガサミーグループ、千歳市、市体育協会が共催する、千歳ジュニアスポーツフェス(市スポーツセンター)は25日、

サッカー

吉原さんが子供たちを指導(提供)

練習から試合意識して 元コンサ 吉原さんが分かりやすく



サッカー教室は、プロサッカーのコンサドーレ札幌などで活躍し、現在はコンサドーレ札幌スクールコーチの吉原宏太さんが講師を務めた。市内の6サッカー少年団から、小学5・6年生70人が参加した。この日は雨で会場を変更したが、吉原さんがパスの出し方など基本から丁寧に教えて中身の濃い内容に。女子サッカーの北海道リラ・コンサドーレから、宗像訓子監督、宮

林桜生さん(千歳青葉中2年)も加わり、女子も練習に熱が入った。

吉原さんは日頃の練習から試合を意識して取り組むよう呼び掛け、華麗にパスやリフティングを披露する場面も。パスを相手に渡す際なども「一歩前に出して」などと分かりやすく教えた。